

さまざまな条件下で優れた消泡効果を発揮

「アワゼロンP」シリーズは、消泡成分自体が水に乳化分散した「自己乳化タイプ」の薬品で工業排水や下水、汚泥処理工程などで発生する泡の消泡に用いられます。

主成分は、消泡効果に優れたポリアルキレングリコール系界面活性剤であり、さまざまな条件下で優れた消泡効果を示します。



使用前



使用后

〈ラインアップ〉

《普及品》	アワゼロンP-701A アワゼロンP-714 等
《特殊仕様品》	アワゼロンP-512(非危険物仕様) 等

特徴1.優れた抑泡効果

食品、化学・医薬品、し尿・下水の排水処理工程(曝気槽)、汚泥処理工程に効果を示します。
また、抑泡効果を長時間持続させることができます。

特徴2.高い安定性

安定性の高い物質で構成されているので、長期間補完することができます。

特徴3.ランニングコストの低減

少ない注入量で高い効果を示すので、ランニングコストを低減できます。

〈原理〉

消泡成分であるポリアルキレングリコールは、1つの分子内に親水基と親油基を併せ持つノニオン系界面活性剤であり、それ自体が水に乳化分散する性質を持っています(自己乳化タイプ)。乳化剤を別途配合する必要が無いため、消泡成分を高濃度(〜100%)で含み、低添加量で優れた消泡効果を実現します。発泡液の液面に広く分散した有効成分が、泡を構成する界面活性剤に吸着し、泡膜の一部を欠損させて破泡させます。また、新たに発生しようとする泡膜に作用し、破泡させて抑泡作用が長時間持続します。

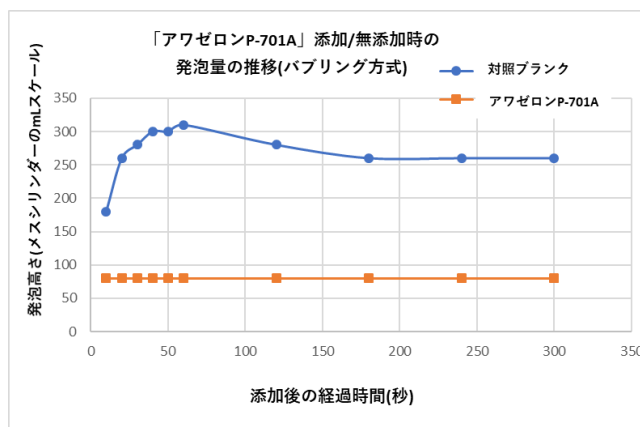
〈実施例〉

テーブルテスト

(バブリング方式)による結果

■薬剤添加率：

「アワゼロンP-701A」 3.0mg/L



〈使用方法〉

原液でのご使用を推奨いたします。希釈して用いる場合は2〜20倍に希釈して、タンク内で1日1回程度緩速攪拌させてください。

なお、水希釈ができない製品もありますのでご注意ください。

活性汚泥槽には10〜50mg/L、放流水には1〜10mg/Lの添加により効果が得られます。

〈荷姿〉

石油缶(製品により16、17または18kg)

※アルコール系成分の含有量が高く、消防法上の危険物(第4類)に該当するため、使用・保管に際しては消防法に即した取扱いが必要となります。(非該当製品もあります。)

〈使用上の注意〉

- (1) ご使用の前に安全データシート(SDS)をよくお読みください。
- (2) 消防法上の危険物(第4類)に該当する製品では火気は厳禁です。
- (3) 常温、常圧下のできるだけ涼しいところに保管してください。
- (4) 皮膚や衣服に付着した場合は、十分に水洗いしてください。
- (5) 取扱い時には、目や口に入らないよう、適切な保護具を着用してください。
- (6) 開栓前に缶をよく振ってから使用してください。
- (7) 使用途中の半端容器は必ず密閉して保管してください。
- (8) 空容器は飲料用及びその他の用途に使用しないで下さい。

- 本カタログ記載事項は予告なく変更することがありますので、ご計画に際し詳細は当社宛お問い合わせください。
- ご使用に際して、正しく安全にお使いいただくために取扱説明書、注意書をよくお読みください。
- 「アワゼロン」は水ing株式会社の登録商標です。(登録番号 第3365886号)

水ing株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル27階
薬品営業窓口 tel.03-4346-0613
<https://www.swing-w.com>